

事業紹介

ケアハウス ハートフル

このような方にご利用されています

- ✓ 60歳以上の方で、独りで暮らすのが少し心細い方
- ✓ 遠方等の理由で家族の支援を受けることが困難な方

ケアハウス ハートフルでは、日常の生活支援や緊急時の対応などの支援を受けられます。
ただいま入居者、募集中です。ご質問・ご相談など、お気軽にお問い合わせください。

1人部屋だけでなく、
夫婦や兄弟等で利用できる
2人部屋もございます！

生活相談員
鈴木 久美



ケアハウスはココ！

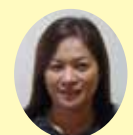


ケアハウス ハートフル

〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山15番地121
TEL(0568)65-0080 FAX(0568)65-1890

新入職員紹介

職員一同頑張りますので
宜しくお願いします。



介護士
福岡 イバジリン



管理栄養士
片桐 美咲



介護士
米澤 翠



介護士
江口 大貴



社会福祉士
永井 盛道



看護師
土田 美津子



介護士
和賀 政憲



介護士
寺澤 明未



用務員
可児 はる子



介護助手
丹羽 麻梨子

ご協力ありがとうございました

ボランティアありがとう

阿諏訪澄枝
伊神はる子
江口志のぶ
大島みさる
小川奈保美
落合裕美子
桑原紀
佐野千津子
佐橋千恵子
柴田竜成
島田貞子
高木花音
豊田孝子
野村歌子
日比野綾子
舟橋美佐
三尾英幸
宮島利子
村上敏治
六鹿悟
森茂行
山口昭恵
山本友子
吉田英翠

移動美容室「ひまわり」
(株)HSホールディングス
(社)きれいや本舗
まちネット大口おひめ
夢っ娘
理容「アダムス」
朗読クラブ まどか

激励ありがとう

犬山市老人クラブ連合会芸能部
シルバーカラオケ同好会
鈴広会
春日会
豊香会
藤竹バイオリン教室

善意ありがとう

(福)犬山市社会福祉協議会
犬山市共同募金委員会
(福)犬山市社会福祉協議会
城東支部
(福)中部善意銀行

令和元年9月1日～令和元年12月31日

※敬称略・順不同

2020
第66号
NUKUMORI

ぬくもり

迎春



社会福祉法人ともいき福祉会

新年のご挨拶

社会福祉法人ともいき福祉会
理事長
栗原 正寛



あけましておめでとうございます。旧年中は利用者の皆様、ご家族様には法人運営にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。地域の皆様方、取引先の皆様方にも様々な形でのご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

また、皆様方におかれましては令和2年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げますとともに、良き一年になりますようご祈念申し上げます。

令和という新しい時代と共に開所いたしました「養護老人ホームぬく森」、「企業主導型保育所ぬく森」、「デイサービスセンターぬく森・第二」も皆様方のご協力により順調に運営を執り行うことができておりますこと感謝申し上げます。

さて、日本は2025年に向かって高齢者人口の急増等による「少子高齢化社会」への様々な対応を迫られています。しかしながら更に2040年に向け、団塊ジュニア世代の高齢化、幼少人口の減少と「少子高齢・人口減少社会」に向かいます。

現役世代の減少は福祉人材の確保がより困難になり、福祉事業の継続・展開がより難しくなると予想されます。

このような時代背景の中、社会福祉法人ともいき福祉会は社会福祉事業の役割・機能の再検討、公的支援のみでは対応できない地域の生活課題にたいする支援、福祉サービスの安定的・継続的な提供と医療、就労等の生活支援に必要な諸分野との連携・協働に取り組み、これらの社会福祉事業を担うにふさわしい社会福祉法人として継続して研鑽してまいります。

本年も利用者様と、そこに働く職員と、そして法人に携わる全ての皆様と共に、「ともいき」の心を分かち合い、お互いが人として認め合い、助け合い、「想い」を共有していきたいと思ひます。

我々の「想い」のつながりが、地域社会貢献に導かれていくと信じています。歴史と文化が育まれた犬山の地で、芽吹き、花を咲かせ、幹を伸ばして成長する樹木のように、今までも、そしてこれからも、皆様と共にありたいと願っております。

ともいき福祉会様には、地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）運営の業務を委託させていただいており、市とも深く連携していただいております。そうした中で、スタッフの皆さんが、いつも明るく丁寧に対応される姿を拝見し、とても心強く思います。制度や方針の変化はありますが、ともいき福祉会様の人を大切にする姿勢は、ブレることがないと確信しています。これからも犬山の安心で豊かな暮らしづくりのため、共に頑張りましょう。

犬山市長
山田 拓郎



「ブレない姿勢」

あけましておめでとうございます。いつも犬山市の介護を支えていただきありがとうございます。本年も皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。

さて、政府は、介護予防や自立支援に成果を上げた自治体に、国からの交付金を手厚く配分する方針を示しました。この方針の賛否はともかく、介護に関し、これからの流れを見据えると、市内5ヶ所に設置している地域包括支援センターの取り組みが、さらに重要となります。

ぬく森家族会

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり「ぬく森家族会」会員をはじめ地域の皆様には、ご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。会員を代表いたしまして、家族会の運営・活動に対し格別のご理解とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

昨年1年を漢字1文字で表すとした場合、「令」が清水寺貫主から発表されました。

天皇陛下が新たに即位され、「即位礼正殿の儀」により全世界に向けて即位を示されました。元号も「平成」から「令和」となり、新しい年がスタートいたしました。

また、相次ぐ大型台風の襲来等による大災害が発生いたしました。被災された多くの皆様方に対し、心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興を願ってやみません。

ぬく森家族会としては、これまで以上に防災対策の充実を期待いたしております。

一方、少子高齢化が世界で一番早く進行している我が国においては、介護の担い手となる介護士の確保が急務であり、外国人の方と一緒に高齢者を支えていく必要があると痛感しています。世界各国から注目される高齢者福祉が実現されるよう期待しています。

本館代表 小 川 奈保美
新館代表 小 島 立 也
第二代表 森 茂 行

特別養護老人ホームぬく森・第二
施設長
宇恵 和美



あけましておめでとうございます。令和二年の今年も、皆さま方にとりまして、嬉しい、楽しい、佳き年となりますことをお祈りしております。

平成から令和の時代となり、新しい時代が幕を開けた昨年は、皆さま方も心新たに、事始めをしたり、計を立てたり、何か心弾むフレッシュな気持ちでお過ごしになられた方も多いのではと存じます。

満を持して、消費税は10%に上がりましたが、福祉に係る部分に手厚く配分していただき、制度も整えられることを、関係者として願っています。

平成は、その文字に託した想いとは裏腹に災害も多く、穏やかな時代ではなかったといわれました。せめて、令和元年くらいは、静かに過ぎて欲しいと誰もが願っていたことと思いますが、昨年も大きな災害が、この日本でも、あちらこちらで起こり、大変胸を痛めております。

我々、家族会の会員としましては、介護が必要になった時に何時でも入居できる施設の確保など、高齢者の方々が自宅や地域で安心して暮らし続けていくことができるよう、これまで以上に社会保障の充実を望んでやみません。

社会福祉法人ともいき福祉会では、「特別養護老人ホームぬく森」「特別養護老人ホームぬく森・第二」「養護老人ホームぬく森」の設置等、犬山市民の負託に応えておられます。

「ぬく森家族会」を代表いたしまして、ご利用者様・ご家族様の期待を胸に家族会のより一層の充実を願い、地域の皆様と一緒に楽しむことが出来る様々な取り組みを行って参りたいと考えております。我々代表に色々なご意見やご提案をいただけると幸いです。

「ぬく森」は理事長はじめ職員の皆さんの普段の努力により、常に質の高い「介護サービス」が提供されている施設です。これからも地域福祉の充実のため、先頭立って牽引していただきたいと願っております。

最後に、ご利用者様並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

特別養護老人ホームぬく森
施設長
藤田 雅徳



あけましておめでとうございます。日頃は「ぬくもり」に対し格別のご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2019年 今年の漢字は「令」が選ばれました。新元号 令和の「令」ですが、元号の発表を聞いた時には、何となくですが、厳しい、掟というイメージがありました。「令」という字の意味を見聞きしていく中で、素晴らしい、立派等という意味もあるということがわかりました。

「令」が選定された理由の中の1つに「災害による警報の発令・避難命令」があります。各地で甚大な被害をもたらした自然災害が昨年も相次ぎました。いつ起こるのかわからないの

が災害です。「きっと大丈夫」ではなく、「もしかしたら」と考え、日々の対策を職員一同行っております。

警報の発令・避難命令等の情報に頼るだけではなく、その場の状況に応じてその場にいる職員の判断で対応ができるようにしていかなければなりません。その為には、日頃から災害への意識を高め、訓練をしていきたいと思ひます。

また、ぬく森・第二や昨年4月に開設した養護老人ホームとも連携して、非常災害時の対応・対策をおこない、地域の皆様にも安心していただけるような場所づくりを目指していきたいと思ひます。

今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

2020年「令月」が多い一年となりますよう、お祈り申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

クリスマスツリー 点灯式

ぬくホホの

2019年11月17日(日)に第7回ぬく森イルミネーション点灯式を開催しました。各施設の入居者様やご家族様、職員やそのご家族様など、200名を超える皆様が参加しました。前半のミニコンサートでは、藤竹バイオリン教室の生徒さんたちにバイオリンを演奏していただきました。特に初出演の5歳のバイオリニストさんは堂々とした演奏で観客を魅了していました。点灯式では、2階・3階の入居者様にも楽しんでいただけるように、高さ7mの本物のモミの木を設置。モミの木には、職員のアイデアがいっぱいのイルミネーション。またサプライズゲストとして、犬山市の公式キャラクター「わん丸君」が駆けつけてくれました！

点灯されると、グレードアップされたイルミネーションに大きな歓声が沸き起こりました。クリスマスツリーの前でご家族様と一緒に記念写真を撮るなど、今年も入居者様に楽しんでいただけたイベントとなりました。

私が5歳のバイオリニスト(^^)



来年も一緒に参加しようね。



ぬく森
ONE TEAM!



ともいきもちつき大会

令和最初の「ともいきもちつき大会」を3つの施設で年末に行いました。今回、どの施設の入居者様も楽しみにされていたのか積極的に参加していただきました。また、子供たちも新調された小さな杵を手にも楽しくもちつきに参加してくれました。

定番のあんこ餅やきな粉餅はもちろん、施設によってオリジナルの大根おろし餅や特製のとん汁、特製ぜんざいをぬく森家族会の皆様にも協力していただき、振る舞わせていただきました。

12月27日(木) 養護老人ホームぬく森



その調子!



12月27日(木) 特養ぬく森・第二



べったん
べったん!

12月28日(金) 特養ぬく森



ぬく森家族会の皆さん、
ありがとうございます!

ぬく森だより

9月 10月 11月 12月

9月
12日

特養ぬく森本館
流し素麺

場所：本館

厳しい残暑を少しでも楽しんでいただけるよう、流し素めんを企画しました。そうめんが流れる竹水路を見て、「懐かしいな!」「よう作っとな、これ!」と盛り上がりました。職員が「そうめん流します!」と伝えると、みなさん一斉に箸を構え、上手にすくってみえました。暑い中、体調を崩すことなく、みなさんに楽しんでいただくことができました。

デイサービスセンターぬく森
運動会

場所：デイサービス

紅組と白組に分かれての運動会。競技は、花笠音頭を踊ったり、玉入れ競争を行ったり、しりとりリレー等を行いました。最後は定番のパン食い競争ならぬ、どら焼き食い競争をしました。思わず口ではなく手が出てしまう方もみえるくらいヒートアップしました。

11月
6/7日

ケアハウスハートフル
一泊旅行

場所：鳥羽・伊勢

みなさんと綿密に計画を立てた一泊旅行! 初日は二見浦(夫婦岩)で、次の日は伊勢神宮でお参りました。夕食にはみなさんご希望通りの豪華ディナーが、次から次へと出てきました。あまりの品数の多さに驚きましたが、どれも美味しく、『食』を堪能することができました。旅館にて「今度はどこに行こうか?」と次の旅行計画話に華が咲きました。

特養ぬく森新館
バイキング

場所：新館

昨年に続き、今年も行いました! みんな大好きバイキング!! 今年は昨年より品数を増やしてバージョンアップ! みなさん嬉しそうに料理を取られていました。普段の食事とは違うので、食が進む方が多く、「美味しかったね」と満足そうで、見ている職員も嬉しかったです。

11月
25日

デイサービスセンターぬく森・第二
クリスマス会

場所：デイサービスセンターぬく森・第二

唐揚げやエビフライ、味ごはん等みなさんご希望のクリスマスメニューと一緒に作りました。「唐揚げの味付けがおいしい」「たくさんありすぎて食べれない」と、とても満足して下さっている様子でした。午後からもみなさんと一緒にケーキを作ったり、職員によるハンドベルの催しを行い、笑顔の絶えないクリスマス会となりました。

12月
25日

9月
12日

特養ぬく森・第二
吹き上げ花火鑑賞会

場所：特養ぬく森・第二

ぬく森・第二で吹き上げ花火鑑賞会を行いました。職員手作りの花火台に色々な種類の花火をセットし点火すると、色とりどりの花火が吹き上がり、近くで見る大迫力の花火に皆さんから「おおー!!」と大きな歓声が上がりました。夏の終わりにまた一つ、今年の夏の思い出が増えました。

保育所
ハッピーハロウィン

場所：保育所ぬく森

保育所初めてのハロウィン! お家の方に用意していただいた自分専用の衣装に着替えてLet's Go! デイサービスやぬく森・第二、理事長室へ「トリックオアトリート!!」と入るとたくさんのお菓子やおもちゃがいっぱい! どれにしようか悩む子どもたちでした。

10月
30日

11月
10日

特養ぬく森・第二
干し柿作り

場所：特養ぬく森・第二

ぬく森・第二で干し柿作りをしました。今年は柿が豊作で、たくさんの柿を干して準備をしていました。当日は干し柿作りに集まった利用者の皆さんが、美味しくなるよう想いを込めながら丁寧に柿を揉み、種抜きをして下さいました。出来上がった干し柿は、後日、ラジオ体操の後に美味しく頂きました。

ほっとカフェ倶楽部 通信

第59回ほっとカフェ倶楽部

日時：9月15日(日)
参加者：40名

ラグビーのワールドカップ日本大会1次リーグで、日本が優勝候補の強豪アイルランドに19-12で勝利した9月。メジャーではなかったラグビーも今や人気スポーツの仲間入り! 倶楽部では、ここ数年で人気イベントになったハロウィン版のリースを作り、大いに盛り上がりました! 来年は仮装しちゃうかも! ?



第60回ほっとカフェ倶楽部

日時：10月20日(日)
参加者：44名

世界遺産である「首里城跡」に建つ首里城が正殿から出火し、正殿と北殿、南殿などが焼失した10月。首里城自体は世界遺産じゃなかったんですね!? 倶楽部は、ついに記念すべき60回目を迎えました!! これもひとえにみなさまのご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。次は目指せ70回!



第61回ほっとカフェ倶楽部

日時：11月17日(日)
参加者：39名

今年の8月、鹿児島県伊佐市にある羽月川へ飛び込み、溺れている83歳の男性を救助した74歳の男性へ感謝状が贈られた11月。今年もスーパーボランティアの尾畠さんなど元気な高齢者が活躍した年でした。倶楽部では、タオル体操で身体を鍛えて、創作活動で脳を鍛えて、目指せスーパー高齢者ですね。



第62回ほっとカフェ倶楽部

日時：12月15日(日)
参加者：50名

20代よりも40代・50代の方が「親しくない人と会話するのが苦手」という理由で忘年会や新年会を毛嫌いし、「適当な理由をつけて参加しない」という意味の「忘年会スルー」「新年会スルー」という言葉が流行りだした12月。「ほっとカフェ倶楽部スルー」されないよう令和2年も頑張ってまいりますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



次回案内

地域の皆さんの参加をお待ちしております。

開催日：2月16日(日) 午前10時~11時30分
内容：歌声喫茶・タオル体操
申込み：電話またはメールでお申し込み下さい。

参加申込の受付は2月3日(月)からとさせていただきます。
タオル体操で使用するタオルをご持参ください。

申込先、問合先は デイサービスセンターぬく森の館
担当：江口・高木・桑原・村上
電話：0568(65)0077 メール：day@tomoiki.or.jp

第3回愛知介護技術コンテストに参加しました

第3回愛知介護技術コンテストに法人として初めて参加しました。法人代表に選んでいただきましたが、「まだまだ介護経験の浅い自分でも大丈夫かな?」と不安でした。不安を払拭すべく、先輩職員や同僚の協力もあり、知らなかった支援の仕方を学ぶことができ、また、普段の業務の支援の方法を振り返る事ができました。本番では、緊張やまだまだ勉強不足の部分があり、思うような結果を残すことができなかったが、悔しい思いをしましたが、自分の支援の方法見つめ直し、利用者様の「意思を尊重」し、残存機能を活かす大切さを学ぶ良い機会となりました。次回参加する機会があれば、今回の反省を生かし入賞できるよう頑張ります。

